

# 子ども・若者の育成支援の推進について

企画部次世代サポート課

## 1 目的

子ども・若者をめぐる環境の変化やニート・ひきこもりなど子ども・若者の抱える問題の深刻化に対応するため、子ども・若者育成支援施策の総合的な推進の枠組みや社会生活を営む上で困難を有する子ども・若者を支援する体制の整備を図る。

## 2 事業（案）概要

### (1) 長野県子ども・若者応援計画策定事業

趣 旨	行政、関係機関、NPO等が連携して、子ども・若者育成支援施策を総合的に推進するため、「子ども・若者育成支援推進法」に基づく、「長野県子ども・若者応援計画」を策定する。
計画概要	<p><u>対象者</u> 主として学童期(小学生)以降から青年期(30歳未満)、施策により40歳未満</p> <p><u>対象期間</u> 平成25年度から平成29年度まで(5年間)</p> <p>計画内容については、国の「子ども・若者ビジョン」を勘案し、策定。</p>
事業内容	<p><u>有識者会議による検討</u> 計画内容の検討、支援団体等からヒアリングを行い、計画案の策定を行う。</p> <p><u>小・中学生との意見交換会の開催</u> 計画当事者である県内の小中学生が地域や学校などに対する考えや希望について討論し、計画の方向性や施策の参考とする(高校生はH23実施済み)。</p>
予算要求額	2,227千円

### ㊦ (2) 子ども・若者支援地域協議会事業

趣 旨	社会生活を円滑に行うのに困難を有する子ども・若者が、社会的自立に向けた支援を地域における支援団体・機関から円滑に受けることができるよう、「子ども・若者育成支援推進法」に基づく、「子ども・若者支援地域協議会」を設置・運営する。
協議会概要	<p><u>支援対象者</u> 就学及び就業のいずれもしていない子ども・若者を中心に、社会生活を円滑に営む上で、困難を有する者(概ね30歳代まで)</p> <p><u>構成団体(例)</u> 県関係機関、教育関係機関、NPO等民間支援団体 等</p>
事業内容	<p><u>全体調整会議の開催</u></p> <p><u>個別ケースの検討・処理</u></p> <p><u>支援に当たる職員への研修 等</u></p>
予算要求額	6,000千円

### ㊦ (3) 困難を有する子ども・若者の社会的自立支援事業

趣 旨	社会生活を円滑に行うのに困難を有する子ども・若者が、本人の状況や要望に応じた多様な支援を受けられるよう、NPO等の民間支援団体が行う社会的自立に向けた支援に要する経費について助成する。
助成対象事業	<p><u>将来に向けた展望を持った居場所の提供</u></p> <p><u>社会的自立に向けた訓練等を目的とした宿泊を伴う研修 等</u></p>
予算要求額	17,000千円

# 新しい公共支援・推進事業

企画部県民協働・NPO課

予算要求額 121,542 千円

## 1 趣 旨

県民主権の協働・共創社会の実現に向けて、新しい公共の担い手となるNPOの活動を運営・財政面で支援するとともに、県民・企業の主体的な参加を促す仕組みを構築する。

## 2 事業期間 平成 23 年度～平成 24 年度

## 3 財 源

国の「新しい公共支援事業交付金」を原資として 22 年度に造成した「新しい公共支援基金」（194,000 千円）を取り崩して事業を実施する。

## 4 平成 24 年度実施内容

新しい公共の担い手となるNPOの自立的活動を後押しし、活動基盤を強化するとともに、NPOと行政、企業、県民の協働を推進するための事業を実施する。

